

ふくしょうじかんのんどう
福正寺観音堂

瑞穂町指定有形文化財

所在地：瑞穂町殿ヶ谷 1129 番地 福正寺内



この建造物は、臨済宗建長寺派・
きんりゅうざん
金龍山福正寺の本堂に向かっ
て左の石段を上った小高い場所
に建てられています。伝承によれ
ば、この地方の豪族であった村山
とさのかみ
土佐守が室町期に堂を再興・寄進
したと伝わり、現在のものは天保
12年(1841)頃の再建とされてい
ます。総檜材建造物で、建物の
内側の格天井には、江戸時代後期
から明治時代にかけて画家とし

て活動し、瑞穂町や埼玉県入間市などに作品を残した吉川緑峰
(1808~1884)により描かれた彩色の花弁鳥獣などの絵があしら
われています。